

推進計画評価シート

(1) 基本的施策

基本的施策	文化芸術を支える人材の育成						
	将来の文化芸術の担い手を育成するため、芸術家、文化芸術団体等の発掘、支援を行います。						
目標達成状況	評価指標 (A)	目標値	実績				
			H28	H29	H30	H31	H32
	コーディネート機能の構築	制度構築	堺版アーツカウンシルの仕組み検討	堺版アーツカウンシルの仕組み検討			

(2) 具体的取組

		担当課	文化課	
具体的取組	堺市展開催事業			
事業概要	・ 広く美術作品を公募し、将来の文化芸術を担う人材の育成や美術文化の一層の発展を図り、また、優れた美術作品を展示することにより、市民に芸術鑑賞の機会を提供し、市民の文化活動の促進を図ることを目的に昭和 22 年より実施（平成 30 年で第 72 回） ・ 16 歳以上の方であれば堺市内外問わず応募可能の公募展（<u>日本画</u>、<u>洋画</u>・<u>版画</u>、<u>彫刻</u>・<u>立体造形</u>、<u>工芸</u>、<u>写真</u>、<u>書道</u>・<u>てん刻</u>の 6 部門） ・ 平成 29 年度応募数 565 点（うち入賞・入選 336 点） ・ 応募費用 1,000 円 ・ 平成 30 年度予算 6,516 千円			
具体的取組の達成度を測る評価指標 ※基本的施策の 評価指標を踏まえて 設定すること	具体的取組指標（B）	目標値	実績値	
		H30	H28	H29
	応募点数	700 点	590 点	565 点

(2) 具体的取組

上記目標値達成に向けた特筆すべき取組	実施予定の取組 (平成 30 年度)	- 認知度向上を図るため、関西圏の芸術系大学への営業を行う。 - 若手出展者の増加に繋がる取組み、部門のあり方についての点検・情報収集を継続して実施する。 - 展覧会事体の魅力向上を図るため、協賛企業の獲得などを視野に入れた更なる取り組みや仕掛け等の拡充策について、具体的な手法の検討を進める。
	取組実績 (平成 30 年度)	
	今後の取組の方向性 (平成 31 年度以降)	

(3) 評価

具体的取組に対する評価

(具体的取組指標 (B) の妥当性、取組の有効性等について)